

三重大学大学院生物資源学研究科附属練習船勢水丸  
海事職員・三等航海士の募集について

1. 募集人員・職名

1名・三等航海士（常勤職員）

2. 採用予定日

令和6年9月1日以降のできるだけ早い時期  
（契約期間の定めなし、採用から3ヶ月間は試用期間）

3. 所属

三重大学大学院生物資源学研究科附属練習船勢水丸  
（練習船基地：三重県松阪市大口町1819-18）

4. 業務内容

三等航海士として、練習船勢水丸の運航と教育・研究活動を担当し、整備、管理、操作、  
当直業務、上長の補佐、学生への教育活動の補助、漁労作業、出入港作業等

5. 運航内容

主に生物資源学部学生の実習航海、教育関係共同利用拠点制度に関わる実習航海、研究  
のための調査研究航海、地域貢献航海、その他検査工事航海（年間航海日数約170日）

6. 就業時間

8時30分～17時15分

[就業時間に関する特記事項]

1週間あたり38時間45分（休憩時間除く）1日7時間45分

※ ただし、航海中は基本的に1日につき8時間、1週間につき56時間となり、1年間を  
平均して1週間当たり38時間45分を超えない範囲で船長が勤務時間を割り振る（変形  
労働時間制）。

7. 休日等

週休2日制（航海中の週休は、松阪港停泊中に別に割り振る）

8. 休暇

年次有給休暇、その他有給休暇（リフレッシュ休暇、夏季一斉休業、忌引、産前、産後、  
保育、育児参加、生理等）

9. 給与等

(1) 国立大学法人三重大学職員給与規程による

（初任給月額、学歴と職歴等により異なるが201,656円～）

(2) 昇給あり（年1回：1月）

(3) 期末・勤勉手当（ボーナス）あり（年2回：6月、12月）

(4) 諸手当あり（要件を満たす場合：住居手当、扶養手当等）

(5) その他：食卓料及び航海中は航海日当を支給

10. 健康保険等

文部科学省共済組合、厚生年金に加入し、労災保険・雇用保険等を適用

11. 雇用者の氏名

三重大学長 伊藤正明

## 12. 応募資格

- (1) 三級海技士（航海）（非 ECDIS 限定解除、取得見込みを含む）、第一級海上特殊無線技士を有すること ※二級海技士（航海）の筆記試験合格が望ましい
- (2) 二級小型船舶操縦士以上、第三級海上無線通信士、船舶衛生管理者適任証書を取得していることが望ましい
- (3) 現在までに練習船や海洋・漁業調査船等で洋上での実習活動や研究活動の経験を有すること  
（水産・海洋系の大学や短期大学もしくはそれ相当の学校を卒業していることが望ましい）
- (4) 練習船航海士として、教育・研究活動補助と船舶運航に責任を持って勤務できること
- (5) 航海計器に関して機器の保守・管理および操作に関する専門的知識を有すること
- (6) 心身ともに海上の勤務が可能な健康状態であること
- (7) その他以下の要件を満たす者
  - ・ 日本国籍を有する者。また、外国籍の者については日本国内における活動に制限のない在留資格を有する者。
  - ・ 練習船での勤務に支障の無い程度の日本語能力を有していること。

## 13. 応募期限

令和6年8月20日（火）必着

## 14. 応募書類（※原則、返却しません。）

- (1) 履歴書（写真添付）※次ページ以降の本学所定様式、もしくは17.へ問合せ
- (2) 卒業を証明する書類（高等学校以上で、卒業見込証明書を含む。）
- (3) 成績証明書（最終学歴）
- (4) 各種所有免状や免許の写し
- (5) 船員手帳を有している場合は、その写し
- (6) 本募集に対する志望動機および抱負（自由書式でA4用紙で1枚程度）
- (7) 応募者に関する照会先（氏名、所属、役職、電話番号、電子メールアドレス等）  
※郵送の際は、「簡易書留」で封筒の表に「練習船・三等航海士応募」と朱書きすること。  
応募書類に含まれる個人情報、今回の選考に関する目的以外には使用しません。

## 15. 選考方法等

第1次選考：書類選考（※書類選考結果は、応募者全員に通知します。）

第2次選考：面接考査（交通費・宿泊費等は自己負担です。）

※面接日程・場所等は、第1次選考合格通知とともにお知らせします。

## 16. その他

三重大学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しています。女性乗組員の積極的な応募を望んでいます。

## 17. 申込み・問合せ先

国立大学法人三重大学

生物資源学研究科チーム総務担当 西口

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

Tel：059-231-9627（平日の9時から17時まで）